

# 情報開示一覧記入例 H30年7月版

様式第1号 (第5条関係)			
有料老人ホーム情報開示一覧表			
( 30年7月1日現在)			
施設名		住宅型有料老人ホーム 東シナ海	
サービス付き高齢者向け住宅の登録の有無		無	登録番号
基本事項	※1	住宅型	
	居住の権利形態	利用権方式	
	入居時要件	要支援・要介護	
所在地		(〒900-8570) 沖縄県那覇市泉崎1丁目20番2	
事業主体名		株式会社 アイランド介護 (設立年月日 平成25年4月1日)	
有料老人ホームの開設年月日等		有料老人ホームの開設年月日 (老人福祉法による届出年月日)	平成29年8月1日 平成29年5月1日
定員等		現在の入居者数/入居定員 住宅戸数※2	
居室数		現在の入居者数( 25人)/入居定員( 27人)	
サービスの提供内容	居室合計/個室数/親族(夫婦)利用	合計 (25室)	個室(25室) 親族利用部屋あり
	相部屋	2人部屋( 室)、3人部屋( 室)、4人以上部屋( 室)	
	入浴、排せつ又は食事の介護	自ら実施	
月額利用料	総額	97,500～110,000円	
	家賃相当額	30,000～110,000円	
	食費	30,000円	
内訳	管理費	10,000～15,000円	
	光熱水費	7,500～10,000円	
	その他	0円	
敷金	30,000～110,000円(家賃相当額の 1か月分)		
体験入居の有無		1泊料金	3,000円
前払金	家賃相当額の前払金	円	
	介護費用の前払金	円	
	返還金の保全措置		
要介護状態になった場合	介護を行う場所	一般居室	
	追加費用の有無 ※3	無	
情報開示	重要事項説明書の公開 ※4	公開	
	契約書の公開 ※4	希望者に交付	
	管理規程の公開 ※4	公開	
	財務諸表の閲覧	希望者に交付	
(社)全国有料老人ホーム協会への加入		加入	
電話番号	098-866-0000		
FAX番号	098-866-0000		
メールアドレス	shisetsu-fukushi@pref.okinawa.lg.jp		

※1 サービス付き高齢者向け住宅の登録を受けている有料老人ホームは、記入不要。  
 ※2 サービス付き高齢者向け住宅の登録を受けている有料老人ホームのみ記入。  
 ※3 月額利用料等以外の介護サービスにかかる別途の追加費用負担の有無を記入。  
 ※4 老人福祉法第29条第5項、同法施行規則第20条の7に基づき、入居希望者及び入居者には書面により交付しなければならない。

# 記入例

- 年月日は、情報の時点日を記入。(記入の情報(入居者数等)を集計した年月日)
  - 施設名は、設置届に記載した名称と同じにすること。
  - サ高住登録の「有」「無」を記入。サ高住登録「有」の場合は、登録番号も記入
- 【基本事項】
- 類型は、「介護付」「住宅型」「健康型」から選択。\*サ高住は記入不要
  - 居住の権利形態は、「利用権方式」「賃貸借方式」から選択。
    - 利用権方式は、生活支援サービスと居室の権利が一体となっており、また永続的に同じ部屋を占有できる権利を有せず、施設内の他の部屋へ移動する場合もある。多くの有料ホームの権利形態。
    - 賃貸借方式は、部屋を排他的に占有できる権利であり、部屋を移動することはない。多くのサ高住の権利形態。
  - 入居時要件は、入居時の介護度要件を選択。
- 【所在地】
- 所在地は、有料老人ホームおよびサ高住の所在地を記入
  - 事業主体名は、運営法人の名称と、法人の設立年月日を記入
  - 有料老人ホームの開設年月日。有料老人ホームの場合は、(老人福祉法による届出年月日)、サ高住の場合は、(高齢者住まい法による登録年月日)を記入
- 【定員等】
- 現在の入居者数には、情報の時点時の入居者数を記入。(サ高住の場合は入居者数のみを記入し定員は空白)
  - サ高住の場合は、戸数を記入(有料老人ホームの場合は空白)
- 【居室数】
- 居室数合計と個室、相部屋の内訳を記入。(相部屋は、2人、3人、4人以上の部屋数を分けて記入。定員と齟齬が生じないように確認)
  - 「親族利用部屋あり」「親族利用部屋なし」を選択。なお、親族利用部屋は個室扱いです。
- 【サービス提供の内容】
- 「入浴、排せつ又は食事の介護」「食事の提供」「洗濯、掃除等の家事の供与」「健康管理の供与」の介護等サービスの提供が誰により行われるかを選択。「自ら実施」は施設の職員(派遣職員を含む)が実施する場合。「委託」は他業者に委託して、サービスを提供している場合(調理や清掃の委託が見受けられる場合が多い)。「なし」はサービスを提供していない場合。
- 【月額利用料、入居時費用(敷金等)】 \*総額も忘れずに記入
- ひとり当たりの月額利用料金を記入。最大、最小料金がある場合には、～で記入。
  - 食費は、重要事項説明書で説明している想定回数で費用を記入。
  - 敷金を徴収する場合は、額と家賃相当額の何ヶ月にあたるかを記入(約2か月にのよう、約を付けてもよい)
- 【体験入居の有無】
- 体験入居の「有」「無」を選択。「有」の場合は、1泊料金も忘れずに記入。
- 【前払い金、入居者基金への加入状況】
- 前払金を徴収する場合は記入。前払金は、終身にわたって受領すべき家賃又はサービス費用の全部または一部を前払金として一括して受領する方式。敷金の徴収や翌月料金の当月支払いではありません)
- 【介護状態になった場合】
- 介護状態になった場合の介護を受ける居室区分を記入。一般居室しかない施設の場合は、「一般居室」を選択。
  - 介護居室がある施設は、「介護居室」「一般・介護居室両方」から選択
- 【情報開示】
- 該当書類の「公開」「希望者に交付」「公開していない」状況を選択。「公開」は、施設(法人)のホームページ等で公開している場合に選択(今後、重要事項説明書は沖縄県公式ホームページで公開予定)
- 【(社)全国有料老人ホーム協会への加入】
- 「加入」「未加入」を選択。協会については、協会のホームページ(<http://www.yurokyo.or.jp/index.html>)を参照。
- 【施設の連絡先】
- 電話番号、FAX番号と、Eメール宛先を記入。